

2021年度摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修 開催要領

目的: 本事業は、摂食嚥下リハビリテーション分野における管理栄養士に必要とされる卓越した専門的知識と技能、指導・研究能力を修得し、医療機関や介護（福祉）施設、地域（在宅）において患者さんや家族への食支援を連携して行うことができる「摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士」の育成を目的とする。

開催形式: eラーニング及びライブ研修（Zoom）

受講期間:

講義	eラーニング	2021年5月1日（土）～5月31日（月）
演習①	ライブ研修	2021年6月5日（土）12:00～16:40
演習②		2021年6月6日（日）13:00～15:30

講義をすべて受講した後、演習を受講することができます。

認定試験の受験には上記すべての課程の修了が必要となります。

講義内容: ※カリキュラムは一部変更となる場合もあります。

【講義】eラーニング

1. オリエンテーション
2. 摂食嚥下リハビリテーション総論①（45分）
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷武
3. 評価方法とアプローチ（45分）
日本歯科大学 口腔リハビリテーション多摩クリニック 院長 菊谷武
4. 摂食嚥下リハビリテーション総論（実践編）（60分）
国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医長 藤谷順子
5. 小児の摂食嚥下障害（60分）
昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座 口腔衛生学部門 教授 弘中祥司
6. 栄養ケアプロセス（講義）（60分）
医療技術学部 臨床栄養学科 特任教授 特任教授 寺本房子

【演習①】ライブ配信 6月5日（土）

1. 12:00～13:50 ランチディスカッション（コードの理解）
駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 准教授 工藤美香
2. 14:00～15:30 コミュニケーション
地域栄養ケア PEACH 厚木 代表 江頭文江
3. 15:40～16:40 指導（教育・研究）
県立広島大学 人間文化学部 健康科学科 教授 栢下淳

【演習②】ライブ配信 6月6日(日)

1. 13:00～14:00 栄養ケアプロセス (演習)
公益社団法人日本栄養士会 人材育成事業部長 渡邊啓子
2. 14:10～15:10 摂食嚥下の包括的アセスメント (事例ワーク)
3. 15:10～15:30 まとめ

定 員：40名

参加費：33,000円(税込)

申込締切：2021年4月22日(木)

申込方法：日本栄養士会ホームページより申し込みください。

参加要件：2021年度に実施する第5回摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士認定試験を受験する者(注1)

問合せ先 (公社)日本栄養士会 専門管理栄養士認定制度担当

E-mail：jda_earning@dietitian.or.jp TEL：03-5425-6555

注1) 受験資格要件

摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士の受験資格は次の各号のすべてを満たすこととする。

1. 日本国の管理栄養士免許を有し、管理栄養士として優れた人格と見識を備えていること。
2. 日本栄養士会及び日本摂食嚥下リハビリテーション学会の会員であること。
3. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士の取得者であること。
4. 以下の認定条件を満たしていること。
 - ① 管理栄養士を取得後5年以上の実務経験を有し、摂食嚥下障害をもつ者(児)に関わる栄養管理に通算3年以上従事していること。
 - ② 摂食嚥下リハビリテーション栄養専門管理栄養士専門研修を修了していること。
 - ③ 摂食嚥下機能に関する実績5症例及び実務経験歴を提出すること。
 - ④ 摂食嚥下リハビリテーション及び栄養分野の学術集会・地方会又は関連する研究会等において、摂食嚥下に関する筆頭発表、もしくは筆頭論文を過去3年間のうち1篇以上有すること。

なお、2021年度の本研修は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、調理実習の演習は行いません。そのため、2021年度の本研修を受け、認定試験を受験し合格された場合は、暫定処置の対象となります。詳細は日本栄養士会ホームページをご確認ください。

○受講にあたりご確認いただきたいこと

- 受講決定後、本会からのご連絡は、マイページご登録のメールアドレス宛に差し上げます。お申込みの前に、ご登録のメールアドレスが有効な状態か、ご確認ください。

- eラーニングについての注意事項
 - (1) セミナー動画は、本会が手配する動画配信サービスを利用して閲覧できる形で提供させていただきます。受講期間内であれば、いつでも視聴いただけます。ただし、受講期間の変更・延長及び再配信はお受けできかねます。
 - (2) お使いのPC等のセキュリティ設定、ネットワーク混雑等の問題により、快適に受講いただけない場合があります。受講者の環境に起因して受講時のトラブルが生じた場合には、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。
 - (3) 配信するセミナー動画は、受講者のみの視聴を前提としています。受講者以外の方と一緒に視聴されたり、セミナー動画のアドレスを第三者に提供したりすることは厳にお控えください。また、本講義の動画、画像、音声、文書等は著作権法で保護されています。本講義の動画、画像、音声、文書等を著作権者の事前許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為は一切禁止します。
 - (4) 受講者が「eラーニングによる受講」を利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、通信回線の利用料金、その他これらに付随して必要となる経費は、受講者の負担とします。
 - (5) お申込み後のキャンセルはお受けできかねます。何卒ご了承ください。

- ライブ研修受講についての注意事項
 - (1) ライブ研修は、ビデオ会議ツール「Zoom」を使用します。PC、マイク（PCの内蔵マイク可）、カメラ（PCの内蔵カメラ可）を用意して、動画がストレスなく視聴できるネットワーク環境でご参加ください。
 - (2) オンライン研修中、参加者側のパソコン等の機器環境、通信障害等により受講が中止、中断となった場合、本会は一切の損害を負いかねます。予めご了承ください。
 - (3) Zoom への事前入室テストを予定しております。詳細は別途ご案内いたします。